

2023年2月4日

関係各位

社会福祉法人 中心会  
理事長 浦野 正男  
相模原南児童ホーム  
所長 曾我 幸央

相模原南児童ホームの  
新型コロナウイルス感染事例について  
(34の②)

昨3日(土)付の既報(34)の一部訂正及び続報をお知らせします。

【訂正】

既報(34)中、次の表の左欄の記述(＝部分)を右欄(―部分)のとおり訂正します。

訂正前	訂正後
以上、実習生 A 又は職員 B との関係で抗原定性検査を受け、陰性が確認された計 32 名のうち、 <del>児童(乳児) 5 名を除く 27 名</del> については、続けて PCR 検査を行ない、昨 2 日(木)に全 <del>27 名</del> の陰性を確認しました。 児童(乳児) <del>5 名</del> については検体採取が困難なため PCR 検査を行なうことができませんが、3 日(金)現在、健康状態の変調は見られません。	以上、実習生 A 又は職員 B との関係で抗原定性検査を受け、陰性が確認された計 32 名のうち、 <u>児童 5 名中の 3 名を除く 29 名</u> については、続けて PCR 検査を行ない、昨 2 日(木)に全 <u>29 名</u> の陰性を確認しました。 <u>児童 5 名中の 3 名</u> については検体採取が困難なため PCR 検査を行なうことができませんが、3 日(金)現在、健康状態の変調は見られません。

【続報】

2 日(木)に抗原定性検査及び PCR 検査のいずれでも陰性が確認された児童 1 名(以下、「児童 C」といいます。)が本 4 日(土)に発熱し、あらためて抗原定性検査を行なったところ陽性が確認されました。

相模原南児童ホームでは、ただちに児童 C を隔離するとともに、児童 C から伝播の懸念がある児童 26 名、職員 35 名、実習生 3 名、職場体験者(本年 4

月職員採用予定者)1名の計65名にあらためて抗原定性検査を行ない、全65名の陰性が確認されました。

この65名のうち、検体(唾液)採取が困難な児童(乳児)15名を除く50名については、続けてPCR検査の検体(唾液)を採取して、検査機関へ送付しました。

このPCR検査の結果が到着しましたら、あらためてお知らせします。

皆様には度々ご心配をおかけして申し訳なく存じますが、今後も感染防止に最善を尽くしますので、ご理解、ご協力をお願いします。